

保健学専攻優秀論文賞募集のお知らせ

「Osaka University Graduate School of Medicine, Division of Health Sciences Best Paper Award 2020」

保健学専攻研究支援委員会では、若手研究者の育成を図ることを目的とし、下記のとおり発表された論文(英文原著)を公募し、応募された論文の中から優秀論文を表彰する事業を行います。多数の皆様の応募を歓迎します。

記

1. 応募資格

- ① 保健学専攻に現在在籍する専任及び常勤の教員(ただし、教授を除く)
- ② **令和元年～令和2年度**に保健学専攻に在籍する(した)大学院生(研究生を含む)
- ③ 教員が大学院生の資格で応募する場合には、職名(学年)欄には教員の職名ではなく、大学院を修了等した年月及び事由等を記載
- ④ 過去3年の受賞者は除く

2. 応募条件

① 論文の条件

- ・応募論文は、保健学専攻での研究業績に基づく論文であり、学会誌及びそれに準じる雑誌に投稿し、査読審査を経たもので、教員は**令和元年12月1日**から、大学院生は**平成31年1月1日**から応募締切日までに掲載、あるいは掲載許可を取得済みのもの。ただし、応募者1名につき1編とする。
- ・応募論文は、英文原著論文とする。
- ・応募論文は、投稿原稿が印刷中の場合には、投稿先が発行する受理証明(写)を添付する。
- ・応募論文は、論文別刷又は投稿論文とし、学位論文は対象外とする。
- ・応募論文は、応募者本人が主体となって保健学専攻に在籍した期間内及び保健学専攻内で行った研究に限定する。
- ・共著の場合は応募者がトップオーサー又は、equal contribution author であることに加え、共著者に保健学専攻の専任教員が入っていること。
- ・教員の場合、複数著者の時は、corresponding が保健学専攻の常勤の教員であること

② テーマ条件

保健学・看護学に関する研究で、テーマや内容に独創的な発想があり、将来、研究の発展が見込まれるもの。

3. 選考方法(2段階方式)

- ① すべての専任教授に選考を依頼し、その所属する専攻からの応募論文(共著の論文は除く)について、評価を行う。
- ② 研究支援委員会において、①で上位に評価された論文のうちから優秀論文賞を選考する。

4. 評価・選考基準

次の事項について、総合的に評価・選考する。

- ①テーマ及び内容の独創性 ②研究の発展性 ③実社会への貢献度 ④その他

5. 選考数及び副賞

- ①教員の部 質の高い論文を選考し、副賞として研究費(7万円)を贈呈する。
- ②大学院学生の部 4名程度(各専攻から1名を目安とし、応募状況を勘案し随時増減する。)を選考し、副賞として研究費(7万円)を指導教員に配分し、研究費に充当する。
- 表彰式は、**令和3年2月2日(火)15時より保健学科第1講義室**で開催する。

6. 応募手続

応募手続書類および論文の別刷あるいは投稿原稿(in pressの場合)を研究支援係に提出してください。

7. 応募締切日

令和2年11月30日(月) 期限厳守

8. その他

年度内に開催される保健学専攻優秀論文賞発表会で受賞者を表彰し、受賞者に受賞論文を発表して頂きます。